

# 愛は南から

「それいけ愛南ぎよレンジャー」を制作する  
南宇和高校美術部

南宇和高校美術部（部員15名）では「愛南ぎよレンジャー」のキャラクターを用いた4コマ漫画「それいけ愛南ぎよレンジャー」を制作し、本誌5月号から掲載しています。

愛南ぎよレンジャーの全10キャラクターを毎月部員が順番に担当して漫画を制作します。なーしくんの回も含めて全12回、1年間掲載する予定です。



南宇和高校美術部

です。  
4コマ漫画の制作にかける思いや将来の夢などについて取材しました。



左：谷本さん、右：山口さん

5月号（カツオブルー）担当  
谷本彩香さん（3年生・部長）

●4コマ漫画の制作にあたって  
カツオブルーを担当したのでカツオについて色々調べましたが、それを漫画にどう取り入れるかが難しかったです。セリフが浮かんでも絵の構図をどうするかとか。最終的に自分で納得できる作品ができました。広報誌を見たときは「本当に載ったんだ」という気持ちになりました。

●美術部に入った理由や、将来の夢は？

小さい頃から絵を描くのが好きだったので美術部に入りました。今はアクリルが楽しいです。将来は本や文章に携わる職業に就きたいと考えていますが、絵も趣味で続けていきたいです。

6月号（ヒジキブラック）担当  
山口優花さん（2年生）

●4コマ漫画の制作にあたって  
ヒジキについて調べたら、栄養価が豊富であることが分かったので、テーマはすぐに決まりました。ただ、4コマ漫画は普段書かないので慣れていません。漫画を描くことでヒジキについて知ることができ、勉強になりました。色々分かるので楽しんで描いています。

●美術部に入った理由や、将来の夢は？

●入部後は石膏デッサンをしていましたが、今は静物デッサンをしています。形をとるのが難しいですが、色付けは得意です。小さい頃から絵を描いていたので、高校に入ったら美術部に入ろうと思っていました。小学5年生の時から美術関係の仕事に就きたい

と思っていて、今は中学校の美術の先生になりたいと思っています。

顧問の渡部精児先生は「愛南ぎよレンジャーはもともと南宇和高校の生徒が制作に携わったキャラクター。現在の部員が4コマ漫画を制作することで、卒業した先輩が作ったキャラクターを活用できる。そういったところに魅力を感じて依頼を受けました」と話されました。

今後の「それいけ愛南ぎよレンジャー」にご期待ください。

## 広報あいなん6月号 目次 ■■■ contents ■■■

愛は南から	2	今月の笑顔パチリ	21
TOWNコミュ	3	暮らしのカレンダー	22
- 特集 - 新庁舎業務開始	6	あいなんスポーツ	24
町からのお知らせ	10	愛南文芸・出生・ご冥福	27
あいなん掲示板	17	食育・町勢・編集後記	28